

教育庁実施事業改善調査書（平成17年度実施事業）

特別支援教育課

事業名	地域交流活動推進事業	事業開始年度	平成13年度																																																						
事業の目的	盲・聾・養護学校の幼児児童生徒の経験を広め、社会性を養うとともに、障害のある子どもとその教育について、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の幼児児童生徒や地域の人々の理解と認識を深める。																																																								
事業の概要	内容) 学校間交流 音楽会、学習発表会、スポーツ、レクリエーション など (近隣の幼稚園、小学校、中学校、高等学校との交流) 地域との交流 ハイキング、地域清掃、文化祭、体育祭 など 居住地校交流 居住する地域の小中学校に出向いて交流を行う。 対象 すべての県立盲・聾・養護学校において実施している。																																																								
期待される効果	盲・聾・養護学校の幼児児童生徒にとって ・経験を広めて積極的な態度が養われる。 ・社会性や豊かな人間性が養われる。 ・様々な人とのふれあいを通して、円滑な人間関係を形成できるようになる。 幼稚園、小学校、中学校、高等学校の幼児児童生徒にとって ・障害のある子どもたちとその教育についての理解と認識が深まる。																																																								
アンケート調査結果	調査対象 生徒 聾学校・養護学校の中等部・高等部の生徒 189人 保護者 聾学校・養護学校の中等部・高等部の保護者 124人 教員 聾学校・養護学校の中等部・高等部の教員 146人 生徒：他の学校の友だちと一緒に活動したときは楽しかったですか。 保護者：学校間の交流活動は、お子さんにとって楽しい活動だと思いますか。 教員：学校間交流は、生徒にとって楽しい活動だと思いますか。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 60%; text-align: center;">楽しかった</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">あまり楽しかった 少し楽しかった</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">楽しくなかった あまり楽しくなかった</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td style="text-align: center;">70</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">6 3</td> <td style="text-align: right;">(%)</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 60%; text-align: center;">楽しかったと思う</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">少し思う</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">あまり思わない 思わない</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td style="text-align: center;">58</td> <td style="text-align: center;">35</td> <td style="text-align: center;">6 1</td> <td style="text-align: right;">(%)</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 60%; text-align: center;">楽しいと思う</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">少し思う</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">あまり思わない 0</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">思わない 0</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>教員</td> <td style="text-align: center;">64</td> <td style="text-align: center;">36</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">(%)</td> </tr> </table> 生徒：他の学校の友だちと一緒に活動して、新しい友だちは何人できましたか。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 20%; text-align: center;">5人以上</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">3～4人</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">1～2人</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">できなかった</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">36</td> <td style="text-align: center;">28</td> <td style="text-align: right;">(%)</td> </tr> </table> 保護者：あなたのお子さんが近所や町を歩いているときに、他の学校の生徒に親しく声をかけられたり、遊びに誘われたりしたことはありますか。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: center;">たくさんある ときどきある</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">ほとんどない</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">全くない</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td style="text-align: center;">2 18</td> <td style="text-align: center;">39</td> <td style="text-align: center;">41</td> <td style="text-align: right;">(%)</td> </tr> </table>				楽しかった	あまり楽しかった 少し楽しかった	楽しくなかった あまり楽しくなかった		生徒	70	21	6 3	(%)		楽しかったと思う	少し思う	あまり思わない 思わない		保護者	58	35	6 1	(%)		楽しいと思う	少し思う	あまり思わない 0	思わない 0		教員	64	36			(%)		5人以上	3～4人	1～2人	できなかった		生徒	19	17	36	28	(%)		たくさんある ときどきある	ほとんどない	全くない		保護者	2 18	39	41	(%)
	楽しかった	あまり楽しかった 少し楽しかった	楽しくなかった あまり楽しくなかった																																																						
生徒	70	21	6 3	(%)																																																					
	楽しかったと思う	少し思う	あまり思わない 思わない																																																						
保護者	58	35	6 1	(%)																																																					
	楽しいと思う	少し思う	あまり思わない 0	思わない 0																																																					
教員	64	36			(%)																																																				
	5人以上	3～4人	1～2人	できなかった																																																					
生徒	19	17	36	28	(%)																																																				
	たくさんある ときどきある	ほとんどない	全くない																																																						
保護者	2 18	39	41	(%)																																																					

アンケート調査結果

交流活動を行う中で、他校の生徒と積極的にかかわるようになったと思いますか。

	思う	少し思う	あまり思わない	思わない	(%)
教員	23	56	19	2	

生徒：これからも他の学校の友だちと一緒に活動を続けたいですか。

保護者：学校間交流は、今後さらに続けた方がよいと思いますか。

教員：学校間交流は、今後も続けた方がよいと思いますか。

	すごく続けたい	続けたい	あまり続けたくない	続けたくない	(%)
生徒	36	49	10	5	

	積極的に続けた方がよい	少し思う	あまり思わない	(%)
保護者	65	32	3	

	積極的に続けた方がよい	少し思う	あまり思わない	思わない 0	(%)
教員	76	21	3	0	

続けたい理由

生徒：「活動が楽しい」「友だちと仲良くできる」「友だちが優しくしてくれる」
「自分の障害を知ってもらいたい」「他の学校の生徒と知り合いになることができる」

保護者：「子ども同士のふれあいがある」「普段経験できない活動ができる」
「子どもの障害を理解してもらい機会となる」「お互いに理解しあうことができる」

教員：「友だちとの理解しあう機会となる」「人間関係が広がる」「意欲的な取組が見られる」
「他校の生徒にとっても教育的意義がある」

続けたくない理由

生徒：「友だちができない」「活動が楽しくない」

保護者：「時々では効果がない」

調査結果の分析

- ・交流活動に参加した生徒の91%が「楽しかった」、85%が「これからも続けたい」と答えているが、友だちとうまくかかわれない等の理由から、「楽しくない」、「続けたくない」と感じている生徒もいる。
- ・保護者は、93%が「子どもにとって楽しい活動だと思う」、97%が「今後も続けた方がよい」と答えている。
- ・教員は、100%が「生徒にとって楽しい活動だと思う」、97%が「今後も続けた方がよい」、79%が「交流活動を行う中で、生徒が他校の生徒と積極的にかかわるようになった」と答えている。

関連データ

交流活動の実施回数（県立盲・聾・養護学校19校）（単位：回）

年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
実施回数	247	299	406	446	448	475
1校平均	13	16	21	24	24	25

今後の方向

学校間交流や地域の人々との交流は、生徒の経験を広げ、人と積極的にかかわろうとする態度を養う上で、教育的効果が高い。生徒にも好評であり、保護者、教員とも続けた方がよいと考えていることから、今後も継続して実施していきたい。

しかし、「友だちとうまくかかわれない」、「友だちができない」、「活動が楽しくない」と感じている生徒もいるため、活動グループの構成や活動内容を工夫するとともに、一人ひとりの実態に応じた教育的支援を行っていく必要がある。